

会員 各位

2020年
学会年会および柴田フォーラムの
来年への延期に関するお知らせ

日本薬史学会

新型コロナウイルスの感染状況がなかなか落ち着きません。本学会の重要な催しである上記の2つについて来年に延期することにしました。

特に年会については、3人の常任理事によるワーキンググループによって慎重に検討しました。開催する、誌上発表の形で開催する、そして来年に延期する、3つのパターンについて討議しました。

結論は、現在の様々な情報、とりわけ感染発症が収まらない、会場の使用が可能か、参加者の動向などの問題点があがり、10月開催の年会あるいは誌上開催は無理ではないか、として、来年に延期することが現時点では最も合理的で安心して運営・参加などができるものとして、会長に答申しました。

7月15日に開催した常任理事会にて検討した結果、答申通りにすることを満場一致で正式に決定いたしました。

会員各位におかれましては、このことをご理解いただき来年に向かってご準備などをしていただきますと幸甚です。

詳細については、今後のホームページ、薬史レターなどに掲載する予定ですのでご覧ください。

コロナ感染に十分にご留意していただき、来年の本会の各種催しものに是非ご参加ください。

以上